

# 蘭越町交流促進センター 「幽泉閣」様



| 所在地 | 北海道磯谷郡蘭越町 | 設備導入 | 2021年10月 | 用途 | 冷暖房  
 | 熱源 | 温泉排湯熱  
 | 設備仕様 | 水冷式ヒートポンプチラー 105馬力  
 | 補助金 | 経産省「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業」



外観

源泉かけ流しで、その泉質の良さから「美人の湯」との誉高い町営の温泉宿泊施設です。幽泉閣の「幽」の字には、奥深い温泉、隠れた名湯の意味が込められおり、町内外からの利用客に親しまれています。1959年に開業後、1997年に現在の地に移転し営業してきましたが、施設の暖房などに使用する重油が経済性・環境性の両面から課題になっていました。そこで、更新時期を迎えたのを機に、未利用のままに豊富にある温泉排湯を有効利用するシステムへの転換を実施しました。

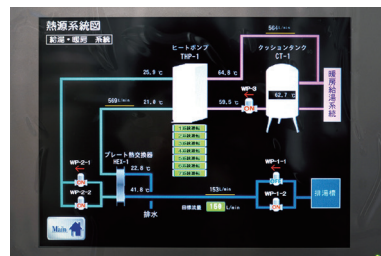
新たなシステムは、弊社の排湯

熱利用高温型水冷式ヒートポンプ105馬力(55.8kW×7台)と、他社製品のボイラー1台によるハイブリッド方式です。排湯から汲み上げた熱はヒートポンプを介して用途別の温度帯で送られます。これにより、客室・共用部の暖房や浴場のカーンへの給湯および融雪用のロードヒーティングに供されます。瞬間的な浴場の混雑時にはボイラーが稼働する仕組みです。

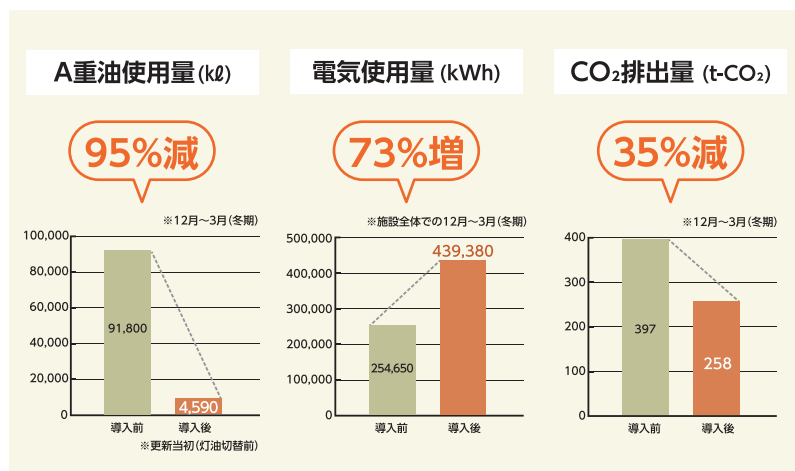
課題だった、経済性では重油の使用量は1/10に激減(電気使用量は増)し、環境性においてもCO<sub>2</sub>の排出量は35%減を実現しました。



ヒートポンプ本体



熱源系統図



## ヒートポンプ導入による効果

重油の使用量は1/10に激減(電気使用量は増)し、環境性においてもCO<sub>2</sub>の排出量は35%減を実現しました。